

Chapter 2 CVP 関係の分析

Section
3

利益の分析

Try it 例題
p.2-35

問 1	①	②		
問 2	損益分岐点売上高	百万円	安全余裕率	%
問 3	その理由：			
問 4	経営レバレッジ係数			
問 5	営業利益増加額	百万円		
問 6	Z社の安全性は その根拠：			

Try it 例題
p.2-38

問 1	製品 A	円	製品 B	円		
問 2	営業利益	円	安全余裕率	%	営業レバレッジ度	
問 3	個以上					
問 4	根拠：					

Chapter 3 予算実績差異分析

Section
1

利益統制と予算実績差異分析

【例 1-1】
p.3-4

(注) 不利差異の場合には〔 〕内には「-」、有利差異の場合には「+」と記入すること。

(問 1)

営業利益差異分析表

1	予算営業利益			円
2	販売価格差異	〔 〕	円	
3	販売数量差異	〔 〕	円	
4	売上高差異 (= 2 + 3)		〔 〕	円
5	変動売上原価価格差異	〔 〕	円	
6	変動売上原価数量差異	〔 〕	円	
7	変動売上原価差異 (= 5 + 6)		〔 〕	円
8	変動販売費価格差異	〔 〕	円	
9	変動販売費数量差異	〔 〕	円	
10	変動販売費差異		〔 〕	円
11	固定製造間接費差異	〔 〕	円	
12	固定販売費差異	〔 〕	円	
13	固定一般管理費差異	〔 〕	円	
14	固定費差異		〔 〕	円
15	実際営業利益			円

(問 2)

営業利益差異分析表

1	予算営業利益			円
2	販売価格差異	〔 〕	円	
3	販売数量差異	〔 〕	円	
4	変動売上原価価格差異	〔 〕	円	
5	変動販売費価格差異	〔 〕	円	
6	貢献利益差異		〔 〕	円
7	固定製造間接費差異	〔 〕	円	
8	固定販売費差異	〔 〕	円	
9	固定一般管理費差異	〔 〕	円	
10	固定費差異		〔 〕	円
11	実際営業利益			円

○または×	×の場合、その理由

(問1) 製品種別売上高の予算実績総差異

製品種別	総差異	
製品A	()	千円
製品B	()	千円
製品C	()	千円
合計	()	千円

(問2) 販売価格差異と販売数量差異

製品種別	販売価格差異		販売数量差異	
製品A	()	千円	()	千円
製品B	()	千円	()	千円
製品C	()	千円	()	千円
合計	()	千円	()	千円

(問3) セールス・ミックス差異と総販売数量差異

製品種別	セールス・ミックス差異		総販売数量差異	
製品A	()	千円	()	千円
製品B	()	千円	()	千円
製品C	()	千円	()	千円
合計	()	千円	()	千円

(問4) 市場占有率差異と市場総需要量差異

市場占有率差異 千円

市場総需要量差異 千円

問1

予算・実績差異

製品X ()円()、製品Y ()円()

総額 ()円()

価格差異

製品X ()円()、製品Y ()円()

総額 ()円()

数量差異

製品X ()円()、製品Y ()円()

総額 ()円()

問2

予算・実績差異総額は()な差異となっているが、これは製品Xの()な差異が、製品Yの()な差異より大きいからである。製品Xの()な差異は、製品Xの()の低下はあったが、その影響を補ってあまりがある程()が増加したことによって生じている。

問3

セールス・ミックス差異 ()円()

(狭義の)数量差異 ()円()

問4

マーケット・シェア差異 ()円()

市場規模差異 ()円()

Chapter 4 事業部の業績評価、営業費計算

Section 1

セグメント別損益計算

【例 1-1】
p. 4-5

(1)

	製品種類別損益計算書 (単位：千円)			
	製品A	製品B	製品C	合計
I 売上高				
II 変動売上原価				
変動製造マージン				
III 変動販売費				
貢献利益				
IV 共通固定費				
1. 製造固定費				
2. 固定販売費・一般管理費				
貢献利益率	製品A %	製品B %	製品C %	

(2)

【例 1-2】
p. 4-9

- (a) ()円
- (b) 当該部品を振り替えると、X社の営業利益に対し、()円の(増加 減少)要因となるので、当該部品を(振り替えるべきである 振り替えるべきでない)。
- (c) A事業部が必要としている部品を振り替えると、別の部品をB事業部が製造・販売した場合に比べて、X社の営業利益に対し、()円の(増加 減少)要因となるので、当該部品をA事業部に(振り替えるべきである 振り替えるべきでない)。
- (d) 最低振替価格 ()円

Try it 例題
p.4-13

問1 財務指標名 ()
数値 ()

問2 事業部長の業績評価のための財務指標の値は
A事業部()、B事業部()、
事業部自体の業績評価のための財務指標の値は
A事業部()、B事業部()
となるので、両事業部の2つの評価の順位は(同じである 異なる)。

問3 投資プロジェクトの()が()となるため、
A事業部の()が(増加する 減少する)のでA事
業部の事業部長は当該プロジェクトを(実施する 実施しない)と考えられる。

問4 残余利益 ()千円
X社全体の視点からは当該プロジェクトを
(実施すべきである 実施すべきでない)。
()が(正 負)であり、これは当該プロジェクトの
()がX社の()を
(上回っている 下回っている)ことを意味するからである。

Chapter 5 意思決定会計①～業務執行的意思決定～

Section
3

業務執行的意思決定

【例3-1】
p.5-8

注文を引き受けた場合、営業利益が[]千円(増加・減少)する。したがって、
注文を(引き受ける・引き受けない)方が有利である。

【例3-2】
p.5-10

注文を引き受けた場合、営業利益が[]千円(増加・減少)する。したがって、
注文を(引き受ける・引き受けない)方が有利である。

【例3-3】
p.5-11

少なくとも、@()円超の値上げを打診すべきである。

Try it 例題
p.5-12

問1 ()円原価節約になるので()案を採用すべきである。
計算過程

問2 ()円原価節約になるので()案を採用すべきである。
計算過程

問3 ()円原価節約になるので()案を採用すべきである。
計算過程

問4 ()円利益が多くなるので()案を採用すべきである。
計算過程

Section
4

最適セールスマックスの決定

Try it 例題
p.5-21

月間の最適セールスマックス X _____個 Y _____個
月間営業利益 _____円

Chapter 6 意思決定会計②～設備投資意思決定～

Section
3

キャッシュ・フロー予測とタックス・シールド

Try it 例題
p.6-15

(問1) 1年度 2年度 3年度
 _____ 万円 _____ 万円 _____ 万円

(問2①) _____ 万円 (問2②) _____ 万円 (問2③) _____ 万円

Section
4

資本コスト

Try it 例題
p.6-19

(問1) .
 .

(問2) _____ %

Section
5

投資案の評価方法

【例5-1】
p.6-21

正味現在価値が () 万円であり、(プラス・マイナス) であるため採用すべき (である・でない)。

【例5-2】
p.6-23

収益性指数は () であり、1よりも (大きい・小さい) ので採用すべき (である・でない)。

【例5-3】
p.6-24

内部利益率は () % であり、資本コスト率10%よりも (大きい・小さい) ので採用すべき (である・でない)。

Try it 例題
p.6-30

(問1) 1年度 _____ 万円 4年間のネット・キャッシュ・フロー合計 _____ 万円

(問2) _____ %

(問3) _____ 年 _____ カ月

(問4) _____ %

(問5) _____

(問6) .

Chapter 7 戦略的コストマネジメント

Section

1

目標原価計算

【例 1-2】

p.7-6

(A)	全部原価計算基準	万円	(B)	直接原価計算基準	万円
-----	----------	----	-----	----------	----

Try it 例題

p.7-8

問 1

a		b		c		d		e	
f		g		h		i		j	

- 問2 (1) 許容原価 万円
(2) 成行原価 万円
(3) 目標原価 万円
(4) 原価改善目標 万円

Section

2

活動基準原価計算

Try it 例題

p.7-17

- ① _____

②

1	
2	
3	
4	

- ③ _____

Section
3

品質原価計算

Try it 例題
p.7-20

問1 ア() イ() ウ()
エ() オ()

問2

(単位：千円)

	2007年	2008年
(ウ)コスト		
①合計		
評価コスト		
②合計		
(エ)コスト		
③合計		
外部失敗コスト		
④合計		
①+②+③+④総合計		

Chapter 9 仕損と減損の処理

Section

1

仕損・減損の基本

【例 1-1】

p.9-3

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	異常仕損費 ()		
	月末仕掛品 ()		
()	()		

Section

2

非度外視法による処理

【例 2-1】

p.9-9

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	月末仕掛品 ()		
()	()		

【例 2-2】

p.9-10

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	月末仕掛品 ()		
()	()		

【例 2-3】

p.9-13

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	月末仕掛品 ()		
()	()		

【例 2-4】

p.9-15

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	月末仕掛品 ()		
()	()		

Section
3

度外視法による処理

【例 3-2】
p.9-21

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	月末仕掛品 ()		
()	()		

Section
4

さまざまな仕損・減損の計算

【例 4-1】
p.9-25

仕 掛 品		(単位：円)	
当月製造費用 ()	製 品 ()		
	異常仕損費 ()		
	月末仕掛品 ()		
()	()		

【例 4-2】
p.9-27

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	仕 損 品 ()		
	月末仕掛品 ()		
()	()		

【例 4-3】
p.9-30

仕 掛 品		(単位：円)	
月初仕掛品 ()	製 品 ()		
当月製造費用 ()	仕 損 品 ()		
	月末仕掛品 ()		
()	()		

Chapter10 その他の総合原価計算

Section

2

加工費工程別総合原価計算

Try it 例題

p.10-7

- (1) 月末仕掛品加工費 第1工程 _____ 円 第2工程 _____ 円
 (2) 完成品原価 _____ 円

Section

5

連産品

Try it 例題

p.10-22

単位原価

製品X	円
製品Y	円
製品Z	円

Chapter11 標準原価計算

Section

2

標準原価の勘定記入

【例2-1】

p.11-13

材 料 (単位：円)		直接材料費－仕掛 (単位：円)	
買掛金		前月繰越	製 品
	次月繰越		次月繰越
材料受入価格差異 (単位：円)			

Section
3

仕損・減損の処理

【例 3-2】
p.11-17

仕 掛 品 (単位：円)

月初仕掛品標準原価	完成品標準原価
当月実際製造費用：	月末仕掛品標準原価
直接材料費	異常仕損費
変動加工費	標準原価総差異
固定加工費	

Try it 例題
p.11-20

問 1

- (1) () () / () ()
 (2) 月末仕掛品原価()円

問 2

(1)

仕 掛 品	
前 月 繰 越 ()	製 品 ()
諸 口 ()	異 常 減 損 費 ()
標 準 原 価 差 額 ()	標 準 原 価 差 額 ()
	次 月 繰 越 ()

(2)

- 価格差異()円 ()な差異
 数量差異()円 ()な差異

Section
4

配合差異と歩留差異

Try it 例題
p.11-27

- (a) 価格差異 原料A ()円 ()差異
 原料B ()円 ()差異
 原料C ()円 ()差異
 (b) 配合差異 原料A ()円 ()差異
 原料B ()円 ()差異
 原料C ()円 ()差異
 (c) 歩留差異 原料A ()円 ()差異
 原料B ()円 ()差異
 原料C ()円 ()差異

標準原価差異の会計年度末における処理

Try it 例題
p.11-32

問1 直接材料費差異 円 () 差異
 価格差異 円 () 差異
 数量差異 円 () 差異

問2 直接労務費差異 円 () 差異

問3 製造間接費差異 円 () 差異
 予算差異 円 () 差異
 能率差異 円 () 差異
 操業度差異 円 () 差異

問4

問5 製造間接費差異 円 () 差異
 予算差異 円 () 差異
 変動費能率差異 円 () 差異
 固定費能率差異 円 () 差異
 操業度差異 円 () 差異

問6

仕 掛 品		単位：円
直接材料費	<input type="text"/>	製 品 <input type="text"/>
直接労務費	<input type="text"/>	原 価 差 異 <input type="text"/>
製造間接費	<input type="text"/>	次 月 繰 越 <input type="text"/>
原 価 差 異	<input type="text"/>	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問7

損 益 計 算 書		単位：円
売 上 高		<input type="text"/>
売 上 原 価		
1 標準売上原価	<input type="text"/>	
2 原 価 差 額	<input type="text"/>	<input type="text"/>
売上総利益		<input type="text"/>
販売費及び一般管理費		<input type="text"/>
営業利益		<input type="text"/>

Chapter12 個別原価計算（費目別計算と製品別計算）

Section
5

製品別計算（個別原価計算）

【例 5-1】
p.12-24

(1) 指図書別原価計算表 (単位：円)

	No.101	No.102	No.103	合計
月初仕掛品原価	()	()	()	()
当月製造費用				
直接材料費	()	()	()	()
直接労務費	()	()	()	()
製造間接費	()	()	()	()
合計	<u>()</u>	<u>()</u>	<u>()</u>	<u>()</u>

(2) 仕掛品勘定

仕掛品		(単位：円)
前月繰越	()	製品
材料	()	次月繰越
賃金	()	
製造間接費	()	
	<u>()</u>	<u>()</u>

Try it 例題
p.12-30

問 1

(A) 要約原価計算表

	No.255	No.256	No.255-2
月初仕掛品			
当月製造費用			
直接材料費A			
直接材料費B			
直接労務費			
製造間接費			
合計			

(B) 直接材料Aの直接材料費払い出し単価の計算過程

(C) 直接労務費賃率の計算過程

問2 当月発生仕損費()円

問3 仕掛品勘定から製品勘定への振替仕訳
() / ()

問4

(1) 差異総額 ()円 ()な差異
計算過程

(2) 予算差異 ()円 ()な差異
計算過程

(3) 操業度差異 ()円 ()な差異

Try it 例題
p.12-35

		賃	金
諸	口		()
()			()
()			()
			()

		=====	=====

Chapter13 部門別原価計算

Section
1

部門別計算の基礎知識、実際配賦

Try it 例題

p.13-9

問1・問2

①	②	③	④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭				

問3 $x =$ 千円 $y =$ 千円

問4

部門費配賦表(2)

(単位：千円)

費目	合計	第1製造部門	第2製造部門	動力部門	工場事務部門
第1次集計額					
動力部門					
工場事務部門					
計					

Section
2

補助部門費の配賦とその進化

Try it 例題

p.13-20

(単位：千円)

	第1製造部門	第2製造部門
単一基準配賦法		
複数基準配賦法		

Section
3

部門別製造間接費の予定配賦

【例3-3】

p.13-25

(単位：円)

費目	合計	第1製造部門	第2製造部門	工場事務部門	動力部門
部門費					
動力部門					
工場事務部門					
計					